

令和8年 第1回 定例会

本会議

市長提出議案67件を可決

8年 第1回定例会は、2月24日に開会し、本会議において議案を審議し、8年度予算案を含む市長提出議案67件を可決しました。

付託を省略した議案の専決処分

●全議案の審議結果及び候補者の氏名は12・13ページへ



本会議のようす（今定例会の会期は2月24日～3月27日）

■一般会計補正予算(第6号)の専決処分

給与及び公共料金特別会計補正予算の専決処分

■人権擁護委員の候補者の推薦

議員提出議案

議員提出議案は、決議1件、条例1件、規則2件を審議し、可決しました。

可決した決議

■イランをめぐる軍事行動の即時停止と、国際社会の対話による平和的解決を求める決議

米国とイスラエルによるイランへの先制攻撃は、国際連合憲章や国際法を無視した暴挙であり、国際秩序を崩壊させかねず、看過できない。よって、イランをめぐる軍事行動の即時停止と、対話による平和的解決を強く求めるもの。

可決した条例

■市議会委員会条例の一部改正

市の執行体制の変更に伴い規定を整備

可決した規則

■市議会傍聴規則の一部改正
■市議会委員会傍聴規則の一部改正

傍聴席に入ることができない者に関する規定等を改正

委員会

常任委員会で付託議案を審査

本会議で付託された市長提出議案17件は、各委員会で慎重に審査を行いました。主な審査状況は次のとおりです。

総務企画委員会

開催日 2月25日

■一般会計補正予算(第7号)

防犯のための対策品購入やイベント開催の費用を補助

問 防犯対策品の購入・設置の補助は、5年度に実施してから今回で4回目となるが、知らない市民も多いと感じる。今回実施するに当たり、新たな周知方法を考えているのか。

答 これまで市ホームページ等の周知や郵便局などへのチラシ配布を行ってきた。

今回は市が発送する文書へのチラシ同封のほか、市民へ訪問販売を行う事業者に協力依頼することを考えている。



問 新たに、市民の防犯意識向上を図るイベントを開催する市民団体への補助を行うとのことだが、事業実施の概要は。

答 募集開始は4月以降となる。12月までに完了し、実施報告書を9年1月までに提出できるイベントや活動を対象に、会場使用料などを補助することを考えている。

問 家庭用防災物品の購入費を補助する経費を計上

問 補助対象を携帯トイレ、家具転倒防止用器具、感震ブレイカーの3つとした理由を聞きたい。

答 大地震が発生した際にも、自宅で安全に在宅避難が可能となるような物品を選定している。

問 被害想定をどのように見込むかによって必要な対策は変わってくるかと考えるが、

結果 可決すべきものと決定

本市の被害想定をどのように捉えているのか。

答 都が算出した多摩東部直下地震の被害想定をもとに対策に取り組んでいる。自助・共助・公助それぞれの役割を強化することが被害想定への対策につながるものと考えている。

問 上限1万円という補助の金額は、適切な設定なのか。

答 現在はさまざまなタイプの製品があり、安価なものもある。今回の実施結果を踏まえて、今後どのようにいかしていくのか検証したいと考えている。



問 購入費の補助も大切だが、自分の家のリスクを把握し、何が必要なのかを意識できないと、適切に備えることができないと考える。啓発についての市の見解は。

答 各家庭の状況により必要な備蓄は変わることから、どのようなものを備えておく必要があるのか、出前講座等の機会を捉えて周知していきたい。

結果 可決すべきものと決定